

太陽光と蓄電池導入で

補助金最大

130

万円

メリット

01

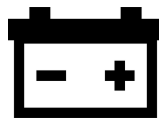
自家消費することで
電気代がお得に！



メリット

02

停電しても電気を
使うことが可能！



メリット

03

補助金を使うことで
初期費用を抑えること
ができる！



その他にも再エネ・省エネ設備導入に補助します！詳しくは裏面へ

申請期間

2026年 5/11 月 - 12/15 火

先着順
予算がなくなり
次第受付終了

※交付決定を受ける前に契約または着工したものは補助対象外となります。

交付申請書
提出時の
流れ

1 交付申請書
の提出



2 交付申請書の
受付・審査



3 交付決定通知



4 契約・
工事着工・完了



実績報告書兼
請求書提出時
の流れ

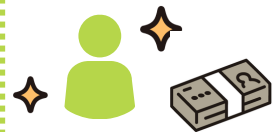
5 実績報告書兼
請求書の提出



6 実績報告書兼
請求書の
受付・審査



7 補助金交付



●申請書類の提出（送付）先及び問い合わせ先

河内長野市HP

河内長野市環境政策課
〒586-8501
河内長野市原町1-1-1
☎0721-53-1111

申請者要件や
「補助対象設備要件、
申請方法など
詳しくは市HPで



当事業は環境省の
地域脱炭素移行・
再エネ推進交付金
(重点対策加速化事業)
を活用しています。



再エネ・省エネ設備等の導入を補助します

補助メニュー6種

5.1kW以下の自家消費型
太陽光発電設備

要件

- ・自家消費率30%以上。
- ・FIT/FIP制度の認定を取得しないこと。
- ・太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値（小数点以下を切り捨てない値）が5.1kW以下であること。
- ・太陽光発電設備が設置されていないこと。
- ・太陽光発電設備以外のコージェネレーションシステム等の発電設備が設置されていないこと。また補助事業終了後に設置しないこと。



補助額 **11万円/kw**

上限額 **55万円**

※予算のうち市単独補助枠（600万円）が「設備費+工事費」（税抜）の範囲）
なくなると以降は、7万円/kwとなります。

蓄電池

要件

- ・太陽光発電設備の補助と併用すること。
- ・家庭用（4,800Ah・セル未満）の場合は「一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）」により機器登録されたものであること。



補助額 「設備費+工事費」（税抜）× **1/3**

・容量（kWh）× **5.1万円**

上限額 **75万円**

上記のうち、いずれか低い方

コージェネレーションシステム

要件

- ・住宅に太陽光発電設備が設置されている、又は導入に併せて太陽光発電設備を設置すること。
- ・「一般社団法人燃料電池普及促進協会（FCA）」に機器登録されたものであること。



補助額 「設備費+工事費」（税抜）× **1/2**

上限額 **50万円**

高効率給湯器

要件

- ・住宅に太陽光発電設備が設置されている、又は導入に併せて太陽光発電設備を設置すること。
- ・新設の場合、取替の場合にそれぞれ機器要件あり。



補助額 「設備費+工事費」（税抜）× **1/2**

上限額 **20万円**

電気自動車（車載型蓄電池）

要件

- ・太陽光発電設備の補助と併用し、その太陽光発電設備と接続して充電を行うものであること。
- ・プラグインハイブリッド自動車は対象外。



補助額 蓄電池容量 × **1/2**
× **4万円/kWh**

上限額

・経済産業省「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金（CEV補助金）」の交付額
・ **85万円**
上記のうち、いずれか低い方

充放電設備

要件

- ・太陽光発電設備及び電気自動車（車載型蓄電池）の補助と併用すること。
- ・原則として太陽光発電設備から電力供給可能となるよう措置されていること。



補助額 「設備費+工事費」（税抜）× **1/2**

上限額 **150万円**